

東海大学医学部付属病院では、  
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を使用して  
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。  
当該診療情報の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所  
等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の  
成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報が使用されることについ  
てご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりま  
すのでご了承願います。

**【研究課題名】**

「外傷性脳損傷患者の摂食嚥下訓練が意識レベルに与える影響」

**【研究の目的】**

本研究では、外傷性脳損傷患者の摂食嚥下訓練が意識レベルに与える影響を明らかにしま  
す。  
これにより、早期から効果的な時期に経口摂取を開始していくことの必要性を再認識し、早期  
退院・社会復帰にも繋げることができると考えます。

**【研究の対象となる方】**

2015年1月1日から2019年12月31日までの間に、当院の8B病棟に入院歴があり、外  
傷性脳損傷と診断され入院中に経口摂取がみられた救命救急科の患者さんです。

**【利用期間（研究実施期間）】**

臨床研究審査委員会承認日 から 2021年7月31日まで

**【研究に用いる診療情報の項目】**

診療情報：カルテからの診断名、年齢、性別、身体所見、食事形態、看護師・言語聴覚士の摂  
食嚥下訓練内容

**【利益相反に関する事項】**

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

**【問い合わせ先】**

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：8311）  
問い合わせ担当者 看護部 8B病棟看護師 藤澤 崇順